

## 「文字通訳サークル ちょうちょ」との課題懇談会報告書

実施団体：文字通訳サークル ちょうちょ

日 時：令和3年2月17日（水） 午後1時30分

場 所：委員会室

出席者：文字通訳サークル ちょうちょ

今井代表 藤井さん 岸本さん

議会運営委員会

中川正則委員長 村井正信副委員長

寺北建樹委員 林晴信委員 岡崎義樹委員 近藤文博委員

今井代表から、議会が市民により近いものになるための市民目線を見た議会運営のあり方や、市民に分かりやすいホームページの注意点などの指摘を受けました。具体的な指摘は下記の通りです。（指摘事項については、議会の方で「すること」の文言で統一しています。）

指摘については、直ぐに対応できるものと今後協議する必要があるものに分けています。なお、2月19日から実質的に3月議会に入りますので、今後の協議は本会議終了後の4月に行います。

### ◎Facebook ページについて

- ・行事予定が掲載してあるが、委員会委員の氏名が分かるようにすること。

回答：今後協議します。

- ・委員会だけの予定にもかかわらず、委員会のライブ中継以外に本会議のライブ中継も記載してある。必要なものだけを載せること。

回答：対応しました。

- ・どのようなことを議論するのか、会議の内容を掲載すること。

回答：対応しました。

- ・議員が議論の中で「資料の中にも書いてある」と言われても市民は分からない。議員に配布されている資料をHPに掲載すること。

回答：今後協議します。

- ・例えば、議員協議会の中で「議会運営委員会の報告がありました」と記載してあるが、報告の内容を記載すること。

回答：今後協議します。

- ・専門用語は使わずに、やさしい言葉で記載すること。

回答：今後協議します。

- ・HPに議会用語集をつけること。

回答：今後協議します。

#### ◎市議会のホームページについて

- ・知りたい情報にアクセスしようとしても、何回もクリックしなければならない。もっと簡潔に情報を得るようにすること。

回答：現在の市のシステムでは困難ですが、今後協議します。

#### ◎ライブ中継について

- ・休憩の時に再開時間をテロップで流すこと。

回答：休憩後の再開時間が明確に分かる場合は、従来通り再開時間を明記します。

- ・休憩後の再開時に、休憩の間にどのような議論があったかを報告すること。

回答：報告します。

- ・会議の最初に配布資料の確認をしているが、聞いている方からすると資料がないので、事前にしておくこと。

回答：対応しました。

- ・ライブ中継するものとししないものを最初から決めておくこと。

回答：常任委員会・議員協議会はライブ中継をすることになっています。事前協議すべき案件については、非公開の会議の中で精査して正式の会議に臨みます。

- ・委員会の日程を月単位で掲載すること（カレンダー様式）。

回答：現在の市のシステムでは困難です。

- ・ライブ中継時に、YouTubeの字幕自動生成を使い音声と同時に字幕が出るようにすること。

回答：今後協議します

#### ◎障害者対応について

- ・聴覚障害者向け

- ・声の方向がわからないので、座席と名簿を明確にすること。

回答：今後協議します

- ・委員長が指名する前に議員は発言しないこと。

回答：ルールを守るように徹底します。

- ・委員長のマイクは常に入っているので、発言者の話に相づちを打ったり、コメントをはさんだりしないこと。

回答：委員長は発言に気を付けるよう徹底します。

- ・ライブ中継時における字幕を実施すること。

回答：今後の検討課題とします。

- ・視覚障害者向け

- ・どのように議員が座っているのかわからない。音声だけが頼りなので、指名されてからの発言を徹底すること。

回答：委員長の指名後に発言することを徹底します。

- ・会話中に他の議員はコメントをはさまないこと。

回答：議員の発言中に他の議員がマイクを持たずに話すことがないように徹底します。

◎議会の対応、会議の進行、市民とのやり取りについて

- ・市民からの要請は、速やかな対応をすること。

回答：速やかな対応に努めます。

◎議会が団体等からの要望を聞いて、議会が検討した結果の報告はどうなっているのか、結果が見えない。HPなどで市民に報告すること。

回答：要望事項についての結果報告を表示できるように協議します。